

令和4年度 第3回菊川市地域公共交通会議

議事次第

日 時：令和5年1月11日（水）

午後2時00分～

会 場：庁舎東館3階会議室（E301）

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

- (1) 菊川市地域公共交通網形成計画における評価について【協議】 <資料1>
- (2) 静岡県地域間幹線系統確保維持改善事業評価について【協議】 <資料2>
- (3) 静岡県生活交通確保対策協議会への申し出事項について【協議】 <資料3>
- (4) 令和5年度からのコミュニティバスの運行について【協議】 <資料4>
- (5) 掛川市における自家用有償旅客運送「生活支援車」の更新手続き（案）について
【協議】 <追加資料>

4 その他

協議事項 1

菊川市地域公共交通網形成計画における評価について

1. 菊川市公共交通網形成計画の成果指標に基づく評価(令和3年度)について

(1) 評価指標と年度別期待値

①コミュニティバス1日当りの利用者数

2015年の現状値 124人/日 → 2025年の目標値 145人/日

※コミュニティバス利用者数を運行日数で除した数値

目標達成のための年度別期待値(目標値) (人/日)

2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	
124	126	128	130	132	
2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
135	137	139	141	143	145

②「利用しやすい交通手段が確保されたまち」だと思える市民の割合

2015年の現状値 43.5% → 2025年の目標値 59%

※市民アンケート評価項目の集計値

目標達成のための年次別期待値(目標値) (%)

2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	
43.5	45.1	46.6	48.2	49.7	
2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
51.3	52.8	54.4	55.9	57.5	59.0

※計画最終年度(令和7年度(2025年度))に目標を達成するものとして、現状値から目標値に向けて均等に推移した場合における各年度の数値を「期待値」とします。

(2) 令和3年度の実績に基づく評価

評価指標	単位	現状値	実績値	期待値	目標値	達成状況 (%)	評価
		A	B	C	D	B/C	
		2015年 H27	2021年 R3	2021年 R3	2025年 R7	2021年 R3	2021年 R3
コミュニティバス 1日当りの利用者数	人/日	124	120	137	145	87.6%	現状値 未満
「利用しやすい交通手段が 確保されたまち」だと思う 市民の割合	%	43.5	42.5	52.8	59.0	80.5%	現状値 未満

※コロナウイルス感染症の影響により、コミュニティバス1日当りの利用者数は大きく減少している。

※過去実績値

評価指標	単位	実績値				
		B				
		2016年 H28	2017年 H29	2018年 H30	2019年 R1	2020年 R2
コミュニティバス 1日当りの利用者数	人/日	121	127	130	133	112
「利用しやすい交通手段が 確保されたまち」だと思う 市民の割合	%	51.8	49.9	34.9	39.3	38.4

※評価方法

菊川市地域公共交通網形成計画の成果指標に基づく達成状況の評価を以下の区分により行います。

区分	内容
S	「当該年度実績値」が目標値以上のもの
A	「当該年度実績値」が「期待値」の+30%超過～「目標値」未満のもの
B	「当該年度実績値」が「期待値」の±30%の範囲のもの
C	「当該年度実績値」が「期待値」の-30%未満～「現状値」以上のもの
現状値未満	「当該年度実績値」が「現状値」未満のもの

※期待値の数値が重複する場合には、「現状値未満」及び「S」が優先される。

2 実施事業の達成状況及び今後の方針について

令和元年度から令和7年度までの7年間を計画期間としている菊川市地域公共交通網形成計画について、折り返しとなる計画期間の4年目となりましたので、これまでの事業の評価及び今後の方針についてご協議願います。

事業		達成状況	今後の方針
1	菊川市コミュニティバスの再編	○達成 ----- デマンド型交通という新たな公共交通システムを導入し、利用者数や地域に応じた運行の効率化を図った。	自治会からの要望等に基づき、ルートの設定、ダイヤの改正を実施し、利便性の向上や運行の効率化を図っていく。 令和5年度からはデマンド運行の降車区域の拡大を実施する。
2	路線バス及び自主運行バスの維持	○達成 ----- 路線バス及び自主運行バスにおいて、近隣市町や交通事業者と連携し、路線の維持に努めている。	今後も予算の範囲内で路線の負担及び支援を継続し、維持に努めていく。
3	JR 東海道本線の利用促進	×未達成 ----- コロナによる外出自粛やイベント中止により、利用促進につなげない。	各種イベントの実施・連携により、旅行者の誘客や利用促進を図る。また、菊川駅の南北自由通路整備を進め、令和7年度の供用開始を目指し、利便性の向上につなげる。
4	タクシーの利用促進	×未達成 ----- コロナによる外出自粛やイベントの中止により、利用促進につなげない。	タクシー事業者と具体策について、協議していく。

事業		達成状況	今後の方針
5	交通結節 点の機能 強化	○達成 ----- 菊川駅前について、西方コースと沢水加コースを分けたことで乗り継ぎの利便性を高めた。 令和5年度から杏林堂菊川店に菊川地区5コースが乗り入れ、乗り継ぎの利便性を高めていく。	市役所や地区センターなど乗り継ぎ拠点における各交通機関の乗継案内や待合空間の整備について充実を図る。 随時乗り継ぎ拠点の強化を進めていく。
6	バス停の 待合環境 の整備	×未達成 ----- 安全性確保のため、停留所の移設の実施検討中であるが、ベンチ等の環境整備を計画的に進められていない。	停留所の待合環境について優先順位を付けながら、計画的に整備を進めていく。
7	利用しや すい車両 (バス・タ クシー) 整備	○達成 ----- コミュニティバスの車両については、継続してステップや手すりのついた車両に更新している。	引き続き、乗降しやすい車両の導入を進める。
8	運行情報 提供の充 実	○達成 ----- コミュニティバスの時刻表へ路線バスや鉄道の時刻表等のウェブサイトを開くQRコードの掲載をしている。 オープンデータを活用し、各経路検索サービス会社へ情報を提供し、インターネットでも運行情報を得られるようにしている。	随時、オープンデータ等で運行情報の提供をしていく。
9	高齢者の 外出支援 制度の導 入	×未達成 ----- 免許自主返納者に対する支援、高齢者に対する外出支援制度の拡充が進んでいない。	高齢者支援担当部局と協力し、高齢者が利用しやすい公共交通の周知により、外出促進を図る。
10	商業施設 等との連 携サービ スの導入	△実施中 ----- おでかけモデルプランについては、現在作成中。	商業施設等と連携し、割引サービス等を検討する。

事業		達成状況	今後の方針
11	公共交通 利用促進 活動の実 施	○達成 ----- 市内小学生などにバスの乗り方教室 を実施し、利用促進に努めている。 コミュニティバスのデマンド運行に ついて、乗車体験会を実施している。	引き続き、乗り方教室 や乗車体験会を実施 し、利用促進活動を実 施していく。
12	運転手の 確保策の 実施	×未達成 ----- コミュニティバスの時刻表へ運転手 の求人情報を掲載しているが、現状 として運転手不足は課題となってお り、運転手確保策が不十分である。	交通事業者等の多数の 主体が連携し、公共交 通の魅力や社会的な重 要性を周知するための 確保策について検討す る。

6 計画の目標及び実施事業

(1) 目標及び実施事業

「公共交通の構築に係る基本的な方針」において掲げた基本的な方針ごとの目標及び達成状況を明確化するための目安となる評価指標と目標値を定め、公共交通の課題を踏まえた基本的な方針及び目標の実現に向けて、次の事業を実施する。

基本的な方針	目標	事業	実施主体					実施時期(年度)							評価指標(アウトプット指標) 事業の実施状況や整備の量を直接示す指標				第2次菊川市総合計画 政策指標 事業実施の効果を示す成果指標			
			菊川市	静岡県	交通事業者 鉄道 路線バス	地域 タクシー	その他関係者	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	評価指標	現状値 (2018)	目標値 (2025)	備考	評価指標	現状値 (2015)	目標値 (2025)	
1 地域間や広域アクセスの交流促進に寄与する各公共交通機関が相互に連携した利便性の高い公共交通網の形成を目指す 2 地域の特性や実情に即した市民協働の公共交通サービスの提供を目指す	①利用しやすい公共交通網の形成	【1】菊川市コミュニティバスの再編	○		○	○			検討	→	実施	→						公共交通利用者満足度	46.6%	50%	※1	
		【2】路線バス及び自主運行バスの維持	○	○	○																	
		【3】JR東海道本線の利用促進	菊川駅整備検討	○	○	○																
			各種イベントの開催	○	○	○																
	【4】タクシーの利用促進	○			○																	
	②利用しやすい環境整備や車両導入	【5】交通結節点の機能強化	○		○	○	○															
		【6】バス停の待合環境の整備	○			○	○															
【7】利用しやすい車両(バス・タクシー)整備		○	○		○	○																
3 市民や来訪者(高校生等)に利用者に分かりやすい公共交通サービスを目指す	③分かりやすい公共交通の情報提供	【8】運行情報提供の充実	○		○	○	○															
	④高齢者が外出しやすいサービスの提供	【9】高齢者の外出支援制度の導入	○				○															
4 多様な主体との連携によるまちづくりと一体となった持続可能な公共交通を目指す	⑤商業施設等との連携による公共交通利用促進	【10】商業施設等との連携サービスの導入	○			○																
		おでかけモデルプランの作成	○																			
		バス停のネーミングライツや企業広告等の導入	○			○	○															
	⑥公共交通の維持・確保に関する意識醸成	【11】公共交通利用促進活動の実施	○			○	○															
	⑦公共交通の輸送を担う人材確保	【12】運転手の確保策の実施	○			○	○															

※1 公共交通に関する市民アンケート調査による鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシーの合計の運行サービス満足度(利用者)のうち、各項目における「満足」+「やや満足」の割合の平均値を年1%弱のペースで向上
 ※2 公共交通に関する市民アンケート調査による鉄道、路線バス、コミュニティバスの合計の運行サービス満足度(利用者)のうち、乗り継ぎのしやすさにおける「満足」+「やや満足」の割合の平均値を年1%弱のペースで向上
 ※3 公共交通に関する市民アンケート調査による鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシーの合計の運行サービス満足度のうち、運行情報案内における「満足」+「やや満足」の割合の平均値を年1%弱のペースで向上
 ※4 公共交通に関する市民アンケート調査による外出する時の困り具合(免許を持っていない方(持っていたが返納した+免許を持っていない))のうち、「困ることがよくある」+「困ることがたまにある」の割合の平均値を年1%弱のペースで減少
 ※5 商業施設等と連携した公共交通利用者に対するサービスを5件以上実施
 ※6 乗り方教室を2019年度から年80人程度参加(2018年度実績)、延べ7回実施
 ※7 運転手確保に関する説明会等を2021年度から年1回程度、延べ5回実施

協議事項 2

静岡県地域間幹線系統確保維持改善事業評価について

県の事業として実施している地域間幹線系統確保維持事業において、運行事業者による自己評価を行っており、評価結果に対する取組方針等について市で協議し、その結果を県協議会へ毎年1月に報告することとなっています。取組方針等については、地域公共交通会議で協議し提出することとなっていますので、県及び事業者からの説明を受け、市の取組方針等についてご協議願います。

地域間幹線系統とは、複数の市町を跨ぐ広域的・幹線的系統のことをいい、菊川市では、菊川浜岡線の1系統（菊川市立総合病院系統）が該当します。

1. 県からの評価概要の説明
2. 事業者からの幹線系統の説明
3. 菊川市の取組方針等の協議

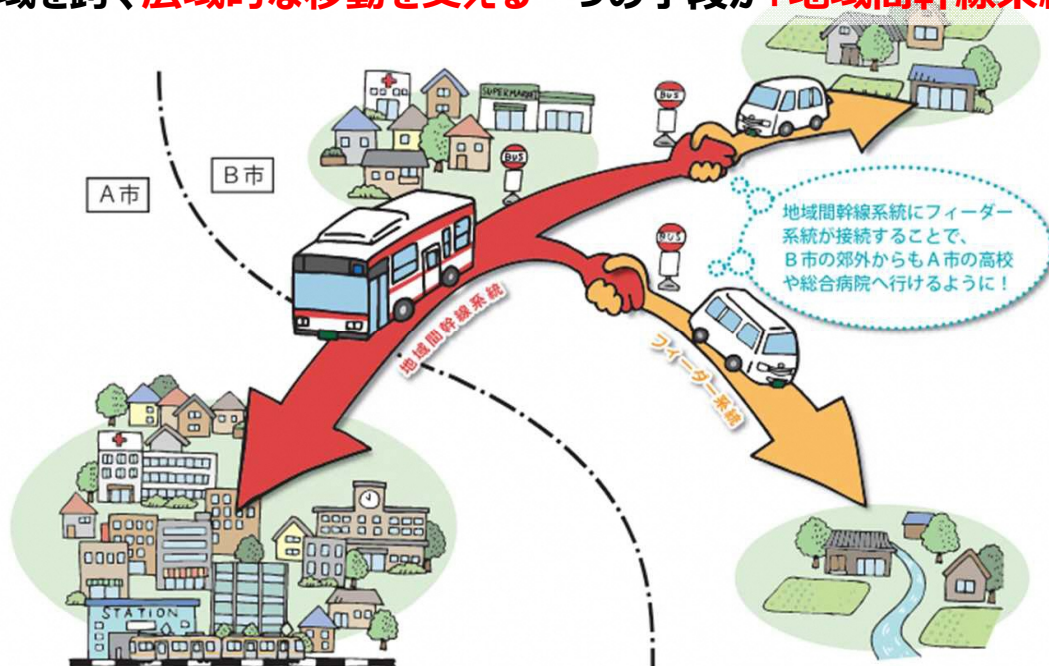
令和4年度 地域間幹線系統に関する事業評価

静岡県交通基盤部都市局地域交通課

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに

地域間幹線系統とは

日常生活における通勤、通学、通院の流動実態等から、
結びつきの強い市町の組み合わせを**交通圏**として設定。(出典：中部運輸局「中部の交通圏」)
圏内や圏域を跨ぐ**広域的な移動を支える**一つの手段が「**地域間幹線系統**」です。

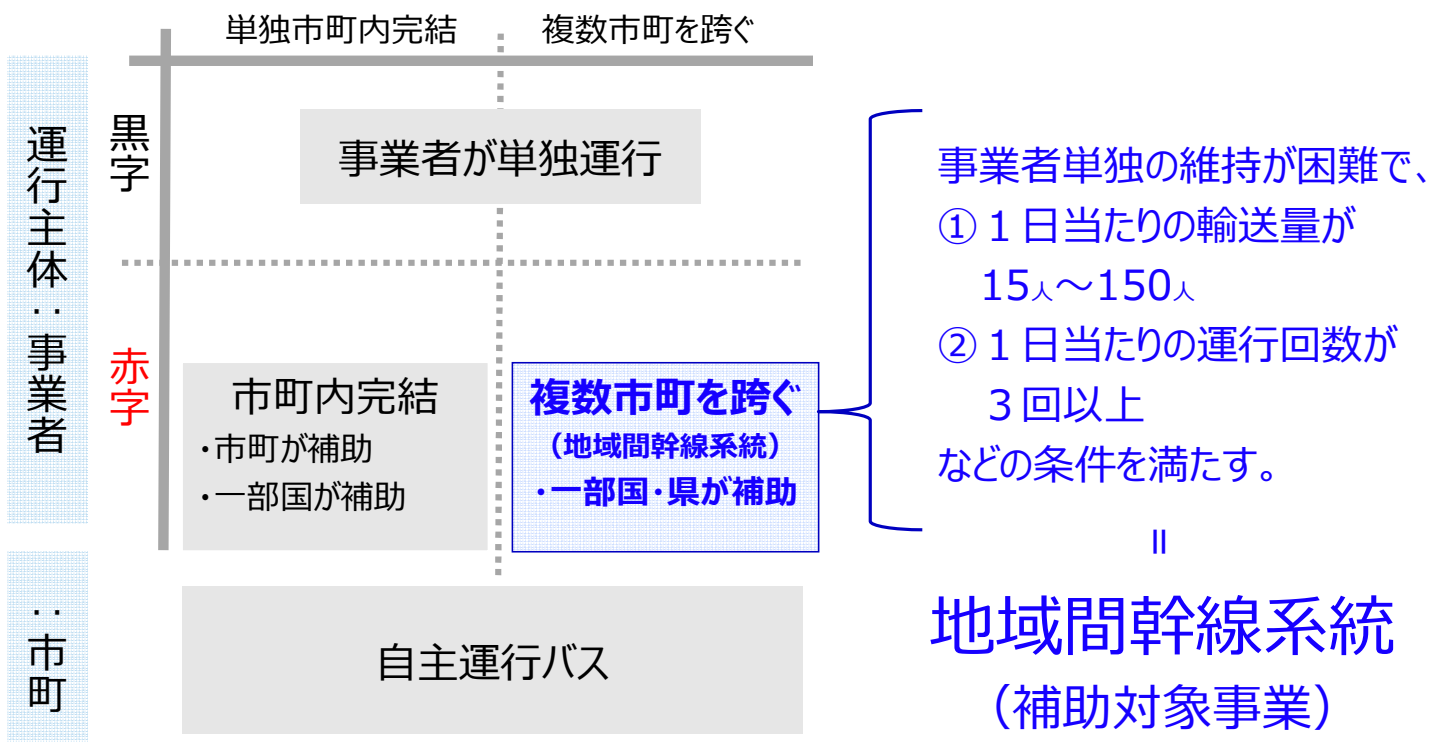


出典：地域間幹線バスが地域で役立つようにするために(監修：中部運輸局)

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに

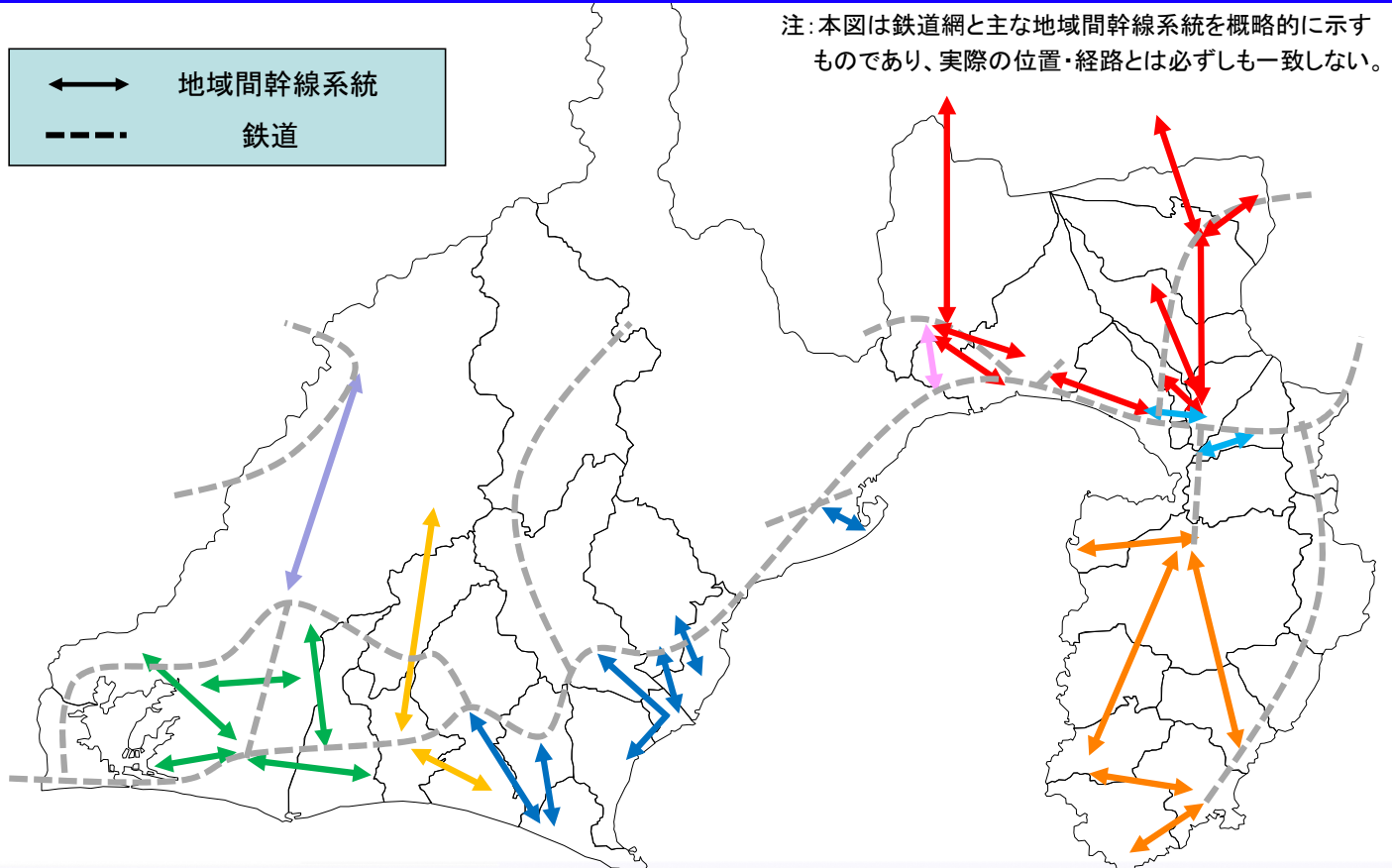
地域間幹線系統に係る国・県の補助対象事業

収支から見る乗合バス事業の全体像と幹線系統の位置付け



富国有徳の理想郷 - しずおか
ふじのくに

県内の地域間幹線系統(概略図)



富国有徳の美しい“ふじのくに”
静岡県

地域間幹線系統の評価(なぜ評価を行うのか)

- 補助対象事業が適切に行われているか確認する
- 評価結果を分析し、事業改善に繋げる
- 補助対象事業をより効果的、効率的に実施するため

(参考) 事業評価実施の根拠

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱

第3条

5 協議会※は、補助対象事業ごとに補助対象事業について評価を行い、その結果について地方運輸局又は地方航空局の長に報告しなければならない。

※本県においては静岡県生活交通確保対策協議会を指す。

静岡県の地域間幹線系統評価基準

次の項目を点数化し、合計点をA・B・Cで評価

項目	評価する内容	評価
①運行回数	計画値に対する実績値	計画数以上：3点 計画数未満：0点
②収支率	実績値	30%未満：0点（5%毎に3点加算） 55%以上：18点（満点）
③乗車人員	計画値に対する実績値	5%超：6点、△5%以上5%未満：3点 △5%超：0点
④ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能拠点数	鉄道駅及びバスターミナルでの結節：1箇所2点 その他のバス停での結節：1箇所1点
⑤広域移動状況	市町を跨いで移動する人の割合	5%未満：0点（5%毎に5点加算） 20%以上：20点（満点）
⑥キロ当たり経費	国が示す標準単価との比較	単価以上：0点（△5%毎に5点加算） △15%超：12点
	合計	A評価：52～79点 B評価：26～51点 C評価：0～25点

	A評価	B評価	C評価	系統数
山梨交通	0	1	0	1
秋葉バスサービス	4	0	0	4
遠州鉄道	8	12	2	22
しずてつジャストライン	3	8	0	11
富士急モビリティ	3	1	0	4
富士急バス	1	1	0	2
富士急静岡バス	4	0	0	4
富士急シティバス	3	4	0	7
伊豆箱根バス	2	1	0	3
東海バス	2	4	0	6
水窪タクシー	0	1	0	1
合計	30	33	2	65

富国有徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに

6

評価結果内訳(昨年度との比較)

昨年度に比べ、14系統の評価が向上 (平均点は5.2点増加)

事業者名	系統名	R3	R4	比較	事業者名	系統名	R3	R4	比較	事業者名	系統名	R3	R4	比較
1 山梨交通	富士宮駅～イオン、岳山台～護国病院	B	B	-	23	奥山線	B	A	○	45	富士急 曾比奈線	A	A	-
2 秋葉バスサービス	秋葉線	B	A	○	24	志都呂宇布見線	B	B	-	46	静岡バス 大淵線	A	A	-
3 秋葉バスサービス	秋葉中遠線	A	A	-	25	志都呂宇布見線	B	B	-	47	静岡バス 大月線	A	A	-
4 秋葉バスサービス	秋葉中遠線	B	A	○	26	浜名線	B	B	-	48	静岡バス 大月線	A	A	-
5 秋葉バスサービス	秋葉中遠線	A	A	-	27	掛塚さなる台線	B	A	○	49	富士急 駿河平線	A	A	-
6 遠州鉄道	大久保線	C	C	-	28	三保草薙線	B	B	-	50	富士急 須山線	A	A	-
7 遠州鉄道	伊佐見線	C	B	○	29	五十海大住線	B	B	-	51	富士急 須山線	A	B	△
8 遠州鉄道	浜北区大三方原聖隷線	B	B	-	30	焼津岡部線	B	B	-	52	富士急 シティバス 原線	B	B	-
9 遠州鉄道	伊平線	A	A	-	31	藤枝吉永線	A	A	-	53	富士急 シティバス 桜堤線	A	B	△
10 遠州鉄道	磐田市立病院福田線	B	B	-	32	島田静波線	B	B	-	54	伊豆箱根バス がんセンター線	-	B	/
11 遠州鉄道	中ノ町磐田線	B	B	-	33	しずてつジャストライン 島田静波線	B	A	○	55	伊豆箱根バス がんセンター線	-	A	/
12 遠州鉄道	秋葉線	B	C	△	34	しずてつジャストライン 藤枝相良線	B	B	-	56	伊豆箱根バス 大場函南線	B	B	-
13 遠州鉄道	磐田天竜線	B	B	-	35	しずてつジャストライン 菊川浜岡線	B	B	-	57	伊豆箱根バス 沼津大岡三島線	-	A	/
14 遠州鉄道	磐田天竜線	B	B	-	36	しずてつジャストライン 掛川大東浜岡線	B	B	-	58	伊豆箱根バス 長岡伊豆三津シーパラダイス線	-	A	/
15 遠州鉄道	掛塚さなる台線	B	A	○	37	しずてつジャストライン 掛川大東浜岡線	B	A	○	59	東海バス 石廊崎線	B	B	-
16 遠州鉄道	内野台線	B	A	○	38	しずてつジャストライン 掛川大東浜岡線	B	B	-	60	東海バス 天城峠線	B	B	-
17 遠州鉄道	内野台線	B	B	-	39	富士急モビリティ 御殿場線	B	A	○	61	東海バス 戸田線	B	B	-
18 遠州鉄道	磐田市立病院福田線	B	B	-	40	富士急モビリティ 駿河小山線	B	A	○	62	東海バス 西海岸線	-	B	/
19 遠州鉄道	引佐線	A	A	-	41	富士急モビリティ 十里木線	B	B	-	63	東海バス パサラ峠線	-	A	/
20 遠州鉄道	萩丘都田線	B	A	○	42	富士急バス 河口湖線	B	A	○	64	東海バス パサラ峠線	-	A	/
21 遠州鉄道	大塚ひとみヶ丘線	B	B	-	43	富士急バス 河口湖線	B	A	○	65	水窪タクシー 北遠本線	B	B	-
22 遠州鉄道	気賀三ヶ日線	A	A	-	44	富士急バス 新富士線	B	B	-					

※本年度の評価結果内訳は別添資料参照

富国有徳の理想郷 - しずおか

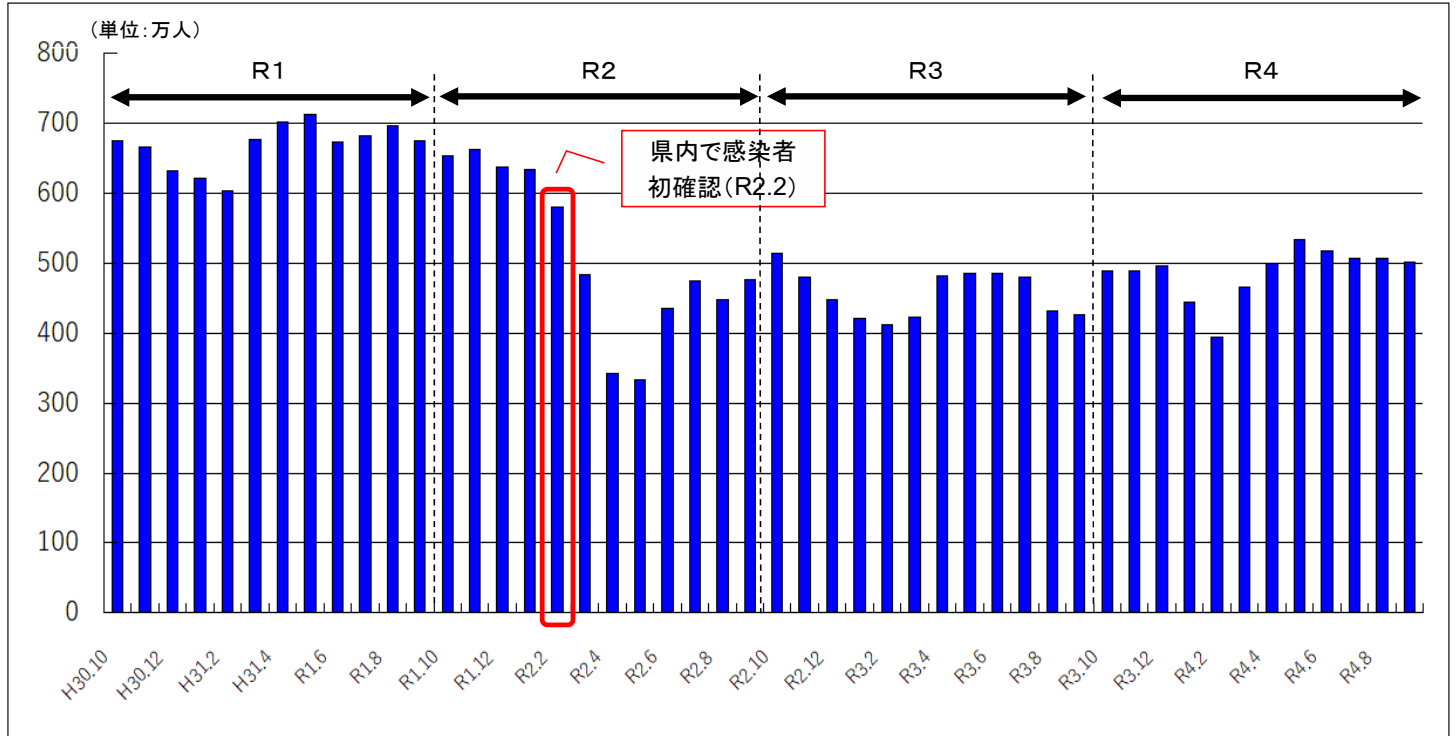
ふじのくに

5

7

新型コロナウイルスの影響

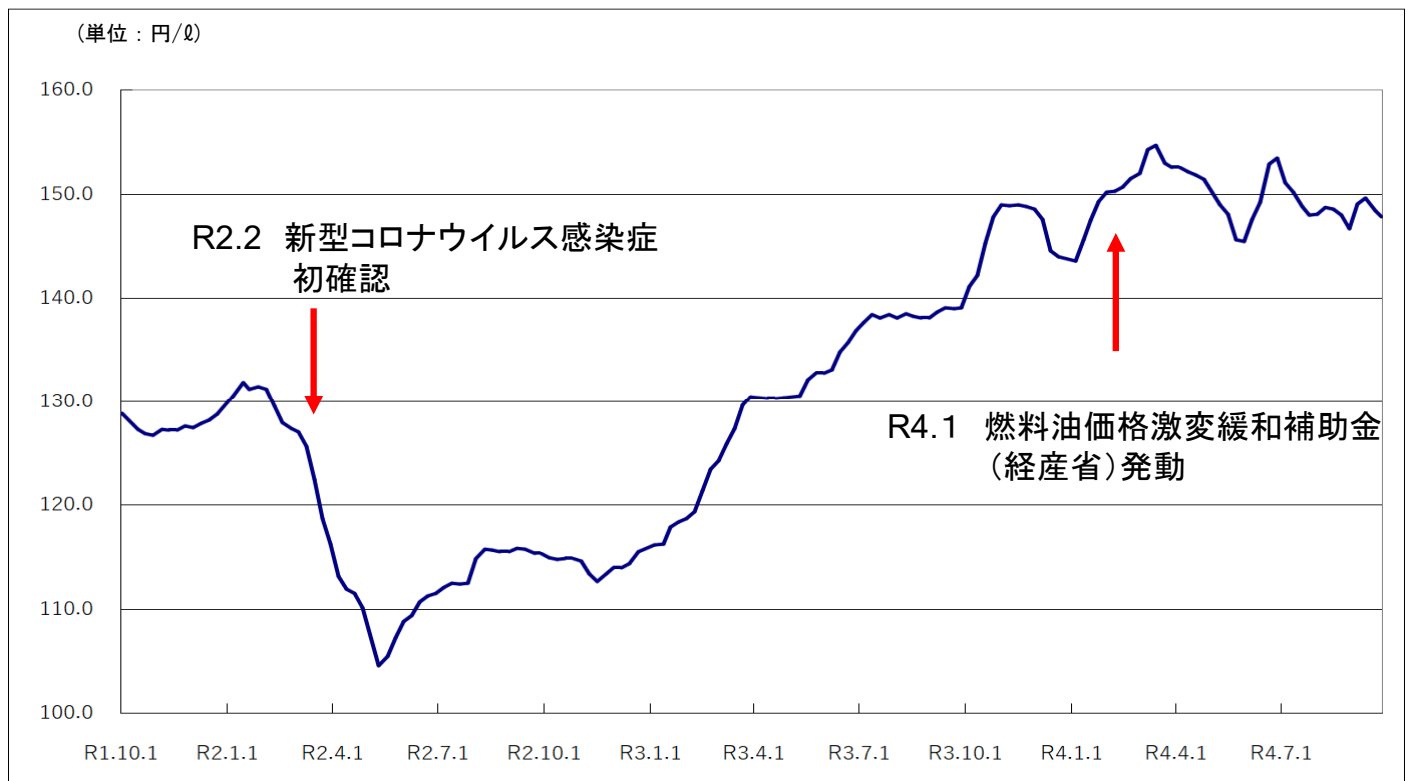
県内の乗合バス利用者数の推移（H30.10～R4.9）



(静岡県地域交通課調査)

燃料価格など物価高騰の影響

県内の軽油小売価格の推移（R1.10～R4.9）



(資源エネルギー庁調査をもとに県地域交通課作成)

事業者による取組の例

区分	事例
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・車両搭載燃料抑制による燃料使用量削減 ・デジタルタコグラフを活用した指導で燃料費抑制
利用促進策	<ul style="list-style-type: none"> ・バスロケーションシステムの導入 ・キャッシュレス決済機器の導入 ・市町と連携したバスの乗り方教室の実施
コロナ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・車内の消毒、走行中の換気 ・車内抗菌処理 ・感染防止対策品の配布

県内自治体による支援の例

区分	事例
利用促進策	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通利用券の配布 ・バスロケーションシステム導入費用の補助 ・キャッシュレス決済機器導入費用の補助
コロナ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止の衛生対策（車内消毒等） ・感染防止対策品の配布 ・車内の密を防ぐ運行に対する費用の補助
物価高騰対策	<ul style="list-style-type: none"> ・車両維持費への補助 ・燃料費高騰分の補助

令和4年度地域間幹線系統の事業評価結果（概要）

1 事業評価の目的

事業評価は、静岡県生活交通確保対策協議会が定めた静岡県地域間幹線系統確保維持計画に位置づけられた補助対象系統について、事業の実施状況の確認や目標の達成状況等の評価を行い、市町が開催する地域公共交通会議等における評価内容に対する議論・検討の活性化や広く県民に内容を公表することによる理解の促進など、補助対象事業が効果的、効率的に実施されることを目的として実施している。

2 評価項目

項目		内容
前提事項 (点数無)	主な運行目的	利用実態等を含めた当該系統の運行目的
	増収策	路線維持のための増収策
	費用削減策	路線維持のための費用削減策
評価事項	運行回数	計画運行回数に対する実績運行回数を評価(3点満点)
	収支率	実績値を評価(収支率55%以上満点)
	乗車人員	計画値に対する実績値を評価(+5%以上満点)
	ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能な拠点数を評価(上限20点)
	広域トリップ状況	バス利用者の市町を跨ぐ移動割合を評価(20%以上満点)
	キロ当たり経費	国上限単価と事業者単価を比較(国単価比-20%超満点)
	拠点等アクセス状況	バス停から半径500m以内の拠点施設を記載(評価点無)

【各項目に評価点を設定し、合計点に応じて以下のとおり評価】

評価	内容
A (52~79点)	地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B (26~51点)	地域間幹線系統として適した運行となっている
C (0~25点)	地域間幹線系統として改善に努力を要する

3 事業評価結果の概要

全体評価：B（参考：R2：B、R3：B）

- ・ 評価対象系統全65系統中、A評価：30系統、B評価：33系統、C評価：2系統
- ・ 平均点数が49.0点（R3比+5.2点）であることから、全体評価を『B』とした。
- ・ 各系統の評価結果は別添「令和4年度地域間幹線系統総合評価一覧表」のとおり。

令和4年度地域間幹線系統総合評価一覧表

事業者名	系統名	評価項目①	評価項目②	評価項目③	評価項目④	評価項目⑤	評価項目⑥	点数 (A:52~79) (B:26~51) (C: ~25)	評価				事業者 平均	全体評価
		運行回数 満点3点	収支率 満点18点	乗車人員 満点6点	ネットワーク 満点20点	広域トリップ 満点20点	キロ当たり経費 満点12点		A	B	C	計		
山梨交通	1 富士宮駅・イオン・星山台・蒲原病院線	3	3	6	6	20	6	44		○		1	44.0	B [全体評価の理由] ・全65系統中33系統がB評価である。 ・平均評価点数が49.0点である。
秋葉バスサービス	2 秋葉線(袋井駅前～遠州森町～気多)	3	0	6	11	20	12	52	○			4	54.0	
	3 秋葉中遠線(袋井駅前～袋井市民病院～遠州森町)	3	12	3	11	15	12	56	○					
	4 秋葉中遠線(大東支所～袋井駅南口)	3	12	3	6	20	12	56	○					
	5 秋葉中遠線(横須賀車庫～袋井駅南口)	3	12	0	5	20	12	52	○					
遠州鉄道	6 大久保線	0	6	0	12	0	3	21			○	22	45.4	
	7 伊佐見線	3	9	0	14	0	3	29		○				
	8 浜北医大三方原線	3	6	0	17	20	3	49		○				
	9 伊平線	0	18	0	20	20	3	61	○					
	10 磐田市立病院福田線(磐田市立病院～豊浜郵便局)	3	12	0	7	20	3	45		○				
	11 中ノ町磐田線	0	18	6	9	10	3	46		○				
	12 秋葉線	0	0	0	7	15	3	25			○			
	13 磐田天竜線(山東～磐田駅)	0	15	0	8	20	3	46		○				
	14 磐田天竜線(ららぼーと経由)	0	12	0	8	20	3	43		○				
	15 掛塚さなる台線(浜松駅～豊浜郵便局)	0	18	6	9	20	3	56	○					
	16 内野台線(内野台車庫)	0	18	6	10	20	3	57	○					
	17 内野台線(サンストリート浜北)	3	15	0	10	20	3	51		○				
	18 磐田市立病院福田線(磐田駅南口～豊浜郵便局)	0	6	0	5	20	3	34		○				
	19 引佐線	0	18	0	20	20	3	61	○					
	20 萩丘都田線	3	18	3	10	15	3	52	○					
	21 大塚ひとみヶ丘線	0	18	0	13	0	3	34		○				
	22 気賀三ヶ日線	0	18	3	15	20	3	59	○					
	23 奥山線	3	18	0	14	20	3	58	○					
	24 志都呂宇布見線(浜松駅～山崎)	0	18	3	7	15	3	46		○				
	25 志都呂宇布見線(浜松駅～舞阪駅)	0	18	3	8	5	3	37		○				
	26 浜名線	0	18	3	8	0	3	32		○				
	27 掛塚さなる台線(浜松駅～掛塚)	3	18	6	8	20	3	58	○					
しずてつジャストライン	28 三保草薙線	3	12	6	5	5	3	34		○		11	47.4	
	29 五十海大住線	3	12	3	7	20	3	48		○				
	30 焼津岡部線	0	9	0	5	20	3	37		○				
	31 藤枝吉永線	3	18	6	8	20	3	58	○					
	32 島田静波線(島田駅前～静波海岸入口)	3	9	0	9	20	3	44		○				
	33 島田静波線(島田市民病院～静波海岸入口)	3	12	6	13	20	3	57	○					
	34 藤枝相良線	3	6	6	12	20	3	50		○				
	35 菊川浜岡線	3	12	0	4	20	3	42		○				
	36 掛川大東浜岡線(掛川駅前～浜岡営業所)	3	6	6	7	20	3	45		○				
	37 掛川大東浜岡線(中東遠総合医療センター～浜岡営業所)	3	18	6	9	20	3	59	○					
	38 掛川大東浜岡線(掛川駅前～大東支所)	3	12	6	4	20	3	48		○				
富士急モビリティ	39 御殿場線	3	9	6	15	20	0	53	○		4	52.0		
	40 駿河小山線	3	15	3	11	20	0	52	○					
	41 十里木線	3	6	6	7	20	0	42		○				
	42 河口湖線	3	18	3	17	20	0	61	○					
富士急バス	43 河口湖線	3	15	0	17	20	0	55	○		2	52.0		
	44 新富士線	3	3	6	17	20	0	49		○				
富士急静岡バス	45 曾比奈線	3	18	6	8	20	6	61	○		4	63.0		
	46 大淵線	3	18	6	10	20	6	63	○					
	47 大月線(吉原中央駅～富士宮駅)	3	18	6	10	20	6	63	○					
	48 大月線(新富士駅～静岡県富士山世界遺産センター)	3	18	6	12	20	6	65	○					
富士急シティバス	49 駿河平線	0	18	6	11	20	0	55	○		7	48.5		
	50 須山線(三島駅～須山)	3	12	6	12	20	0	53	○					
	51 須山線(三島駅～下和田)	3	6	0	11	20	0	40		○				
	52 原線	0	18	6	10	5	0	39		○				
	53 桜堤線	0	18	6	7	20	0	51		○				
	54 がんセンター線(沼津駅～がんセンター)	3	18	0	6	20	0	47		○				
	55 がんセンター線(三島駅～がんセンター)	3	18	6	8	20	0	55	○					
伊豆箱根バス	56 大場函南線	3	3	0	7	20	6	39		○	3	54.3		
	57 沼津大岡三島線	3	18	6	11	20	6	64	○					
	58 長岡伊豆三津シーパラダイス線	3	18	6	7	20	6	60	○					
東海バス	59 石廊崎線	3	3	0	7	20	3	36		○	6	49.5		
	60 天城峠線	3	6	0	15	20	3	47		○				
	61 戸田線	3	15	0	7	20	3	48		○				
	62 西海岸線	3	9	0	11	20	3	46		○				
	63 バサラ峠線(下田駅～堂ヶ島)	3	12	6	13	20	3	57	○					
	64 バサラ峠線(下田駅～宇久須)	3	18	6	13	20	3	63	○					
水窪タクシー	65 北遠本線	0	0	6	13	5	12	36		○	1	36.0		
計							平均	49.0	30	33	2	65		

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート

(様式1)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

菊川浜岡線

菊川駅前～菊川市立総合病院～浜岡営業所

計画策定年度 令和3年度

運行期間 R3.10.1～R4.9.30

評価年度 令和4年度

(1) 基本的事項

項目	基準	計画(目標)	運行実績(内容)	評価	備考
主な運行目的	事業者記載事項	—	別紙	A	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便・系統短縮等、運行目的どおり実施されていない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載

(2) 各項目の評価

項目	評価基準	計画(目標)	運行実績(内容)	評価点数	評価	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(2,767.5)回 (7.5 回/日)	(2,770.5)回 (7.5 回/日)	3	計画数以上 3点 計画数未満 0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	計画(目標)は表2記載のもの
収支率	計画値に対する実績値	50.5%	48.2%	12	～29% 0点 30～34% 3点 35～39% 6点 40～44% 9点 45～49% 12点 50～54% 15点 55%～ 18点	
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	57,549人	53,607人	0	5%超 6点 ▲5%以上5%以内 3点 ▲5%超 0点	
ネットワーク構成	他の系統の乗換可能なアクセス拠点(バス停等)の数	—	拠点(2)箇所 バス停(0)箇所	4	拠点(駅・BT): 1箇所2点 乗換可能なバス停: 1箇所1点 上限20点	主な拠点及びバス停を別紙に記載
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	—	38.9%	20	～4% 0点 5～9% 5点 10～14% 10点 15～19% 15点 20%～ 20点	
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外(バス停から半径500m以内に存在する学校(小・中・高・大・専門学校)病院(主なもので可)拠点商業施設・企業(主なもので可)その他(官公庁・駅等))	—	施設名称		—	
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	—	408.49円	3	単価を上回った 0点 単価～▲5% 3点 単価▲6～▲10% 6点 単価▲11～▲15% 9点 単価▲16～▲20%超 12点	地域キロ当たり標準経常費用(413.60円)
合計				42	評価指標	B

A(52～79点): 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26～51点): 地域間幹線系統として適した運行となっている
C(～25点): 地域間幹線系統として改善に努力を要する

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート(別紙)

(1) 基本的事項

項目	内容
主な運行目的	<ul style="list-style-type: none"> ・菊川市及び御前崎市住民の菊川駅までの通勤、通学 ・菊川市立総合病院までの通院 ・小笠高校及び池新田高校への通学
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入(2013年3月より) ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善(デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導) ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

(2) 各項目の評価

項目	内容
ネットワーク構成	<p>(主な乗換え拠点・バス停)</p> <p>乗換え拠点 … (浜岡営業所・菊川駅前)</p>
公共施設 拠点施設 アクセス状況	<p>(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設)</p> <p>菊川駅・菊川市役所・常葉学園菊川高校・菊川西中学校・菊川文化会館・加茂小学校・六郷小学校・菊川警察署・菊川市立総合病院・小笠高校・横地小学校・小笠図書館・小笠北小学校・岳洋中学校・菊川市役所小笠支所・菊川市民総合体育館・小笠南小学校・菊川南陵高校・浜岡総合運動場・第一小学校・池新田高校・笠南医療センター・中遠調理師家政専門学校・浜岡中学校・御前崎市役所</p>

市町名

菊川市

系統名	取組内容
菊川浜岡線 菊川市立総合病院 系統	<p>本系統は、菊川及び御前崎市民の通勤、通学、通院等に活用されており、欠かすことのできない系統であるため、事業者と連携して路線の維持・継続に努める。</p> <p>維持・継続にあたっては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市のホームページ（コミュニティバスページ）へしずてつジャストライン株のリンクを貼り、時刻等の検索性を高める。 ●コミュニティバスの時刻表へ菊川浜岡線の時刻や乗り継ぎ情報等を掲載し、相互の利用促進を図っていく。 ●しずてつジャストライン株と協力し、女性バス運転手による小学生への職業講話を実施し、男女共同参画の意識啓発を図り、バスへの関心を高めていく。 ●市が携わる職業案内の場において、しずてつジャストライン株の運転手募集情報を提供し、運転手不足解消を図っていく。 <p>また、本系統の運行にあたり事業者に欠損額が生じた場合には、菊川市地域間幹線系統確保維持費補助金交付要綱に基づき、補助金を交付する。 （参考 令和3年度補助実績額：2,225,304円）</p>

(*) 当該系統に対するMMなど利用促進に関する取組や金銭的負担等について具体的に記載

協議事項 3

静岡県生活交通確保対策協議会への申し出事項について

1 提案理由等

市が自主運行事業を実施する場合及び事業者が幹線系統の運行をする場合、次年度以降の運行について、地域公共交通会議の合意を得て静岡県生活交通確保対策協議会へ申し出が必要となります。

菊川市地域公共交通会議委員のみなさまに、これらの路線を維持していくことについて協議していただき、必要であるとお認めいただければ、地域の同意を得たとみなされます。

2 対象路線

番号	路線名	事業主体	申し出の種類
1	菊川市コミュニティバス (定時定路線) (7コース)	菊川市	市町自主運行
2	菊川市コミュニティバス (デマンド) (2コース)	菊川市	市町自主運行
3	萩間線 (2系統)	牧之原市・島田市・菊川市	市町自主運行
4	菊川浜岡線 (菊川市立総合病院経由)	しずてつジャストライン(株)	単独継続困難

■ 番号1・2 菊川市コミュニティバス(定時定路線・デマンド)

◇現行・・・R4.4.1～R5.3.31

◇R5計画・・・R5.4.1～R6.3.31

系統名 (路線名)	区分	運行系統			輸送サービスの範囲 (路線沿線の需要と特性、地域住民数、利用者の属性など)	運行形態	運行事業者名	関係市町村名	運行時間帯
		起点	経過地	終点					
西方コース	現行	堀之内公会堂	菊川駅前	菊川市立総合病院	交通空白地域に居住する移動手段を持たない高齢者等の 通院・買い物・公共施設等への移動支援	自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:04～15:41
	R5計画	堀之内公会堂	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	(株)第一通商	菊川市	7:14～15:56
沢水加コース	現行	六本松集会所	菊川市立総合病院	六本松集会所		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:16～16:46
	R5計画	六本松集会所	菊川市立総合病院	六本松集会所		自主運行バス	(株)第一通商	菊川市	7:16～16:40
倉沢・富田コース (第1便)	現行	上倉沢公会堂	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:10～8:06
	R5計画	上倉沢公会堂	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	(株)第一通商	菊川市	7:09～8:06
倉沢・富田コース (第2便)	現行	西富田茶農協	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	8:33～9:14
	R5計画	西富田茶農協	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	(株)第一通商	菊川市	8:28～9:14
倉沢・富田コース (第3～6便)	現行	菊川市立総合病院	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	9:26～17:15
	R5計画	菊川市立総合病院	菊川駅前	菊川市立総合病院		自主運行バス	(株)第一通商	菊川市	9:29～17:19
菊川東循環コース	現行	布引原北公民館	菊川市立総合病院	布引原北公民館		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:04～16:58
	R5計画	布引原北公民館	菊川市立総合病院	布引原北公民館		自主運行バス	(株)第一通商	菊川市	7:04～17:08
菊川西循環コース (第1・3・4・6便)	現行	中内田上地区集落センター	菊川市立総合病院	中内田上地区集落センター		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:32～16:37
	R5計画	中内田上地区集落センター	菊川市立総合病院	中内田上地区集落センター		自主運行バス	(株)第一通商	菊川市	7:27～16:35
菊川西循環コース (第2・5便)	現行	中内田上地区集落センター	菊川市立総合病院	中内田上地区集落センター		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	8:57～15:15
	R5計画	中内田上地区集落センター	菊川市立総合病院	中内田上地区集落センター		自主運行バス	(株)第一通商	菊川市	8:55～15:19
丹野・嶺田コース	現行	西ヶ崎公民館	平田	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:07～17:05
	R5計画	西ヶ崎公民館	平田	菊川市立総合病院		自主運行バス	(株)第一通商	菊川市	7:05～16:51
三沢・河東コース	現行	菊川市立総合病院	平田	菊川市立総合病院		自主運行バス	ミズノグループ(株)	菊川市	7:17～12:38
	R5計画	菊川市立総合病院	平田	菊川市立総合病院		自主運行バス	(株)第一通商	菊川市	7:12～13:00

奈良野・布引原コース(デマンド)	現行	布引原北公民館	平田	菊川市立総合病院	交通空白地域に居住する移動手段を持たない高齢者等の通院・買い物・公共施設等への移動支援	自主運行バス	菊川タクシー(株)	菊川市	7:30～16:50
	R5計画	布引原北公民館	平田	菊川市立総合病院		自主運行バス	菊川タクシー(株)	菊川市	7:30～16:50
三沢・河東コース(デマンド)	現行	菊川市立総合病院	平田	藤井公民館		自主運行バス	菊川タクシー(株)	菊川市	13:30～16:40
	R5計画	菊川市立総合病院	平田	藤井公民館		自主運行バス	菊川タクシー(株)	菊川市	13:30～16:40

系統名 (路線名)	区分	実車走行 キロ程	経常費用	経常収入	欠損額	市負担額	公的支援 の方法	利用促進・ 収支改善策
		(km)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)		
菊川市 コミュニティバス (定時定路線) (全10系統)	現行 R4.4.1～ R5.3.31	299,295.8	39,967	2,181	△ 37,786	△ 37,786	県費補助 <参考> R3実績: 5,382千円	・出前行政講座等で バス利用を呼びかける。 ・運行再編部分を重 点的に各地区や利用 者へ説明する。
菊川市 コミュニティバス (定時定路線) (全10系統)	計画 R5.4.1～ R6.3.31	297,230.3	40,010	2,181	△ 37,829	△ 37,829		
菊川市 コミュニティバス (デマンド) (全2系統)	現行 R4.4.1～ R5.3.31	—	821	42	△ 779	△ 779	市単独	
菊川市 コミュニティバス (デマンド) (全2系統)	計画 R5.4.1～ R6.3.31	—	3,602	120	△ 3,482	△ 3,482	県費補助	

■ 番号3-① 萩間線（相良営業所～金谷駅）

区分	運行系統			輸送サービスの範囲 (路線沿線の需要と特性、地域住民数、利用者の属性など)	運行形態	運行事業者名	関係市町村名	運行時間帯
	起点	経過地	終点					
現行(R4)	相良本通	牧之原小	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン株式会社	牧之原市・島田市・菊川市	7:00～19:25
計画(R5)	相良本通	牧之原小	金谷駅前		自主運行バス	しずてつジャストライン株式会社	牧之原市・島田市・菊川市	7:00～19:25

区分	キロ程 (km)	実車走行 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 (千円)	合計額 (千円)	公的支援 の方法	収支改善策	菊川市の負担 (千円)
現行(R4)	21.3	119,152.2	58,137	9,508	△ 48,629	△ 48,629	県費補助	※1	4,560
計画(R5)	21.3	119,407.8	59,951	9,520	△ 50,431	△ 50,431	県費補助		4,729

■ 番号3-② 萩間線（相良営業所～金谷小学校）

区分	運行系統			輸送サービスの範囲 (路線沿線の需要と特性、地域住民数、利用者の属性など)	運行形態	運行事業者名	関係市町村名	運行時間帯
	起点	経過地	終点					
現行(R4)	相良本通	水呑	金谷小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン株式会社	牧之原市・島田市・菊川市	6:28～16:30
計画(R5)	相良本通	水呑	金谷小学校		自主運行バス	しずてつジャストライン株式会社	牧之原市・島田市・菊川市	6:28～16:30

区分	キロ程 (km)	実車走行 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 (千円)	合計額 (千円)	公的支援 の方法	収支改善策	菊川市の負担 (千円)
現行(R4)	往24.1 復24.3	29,282.0	14,288	2,336	△ 11,952	△ 11,952	県費補助	※1	1,121
計画(R5)	往24.1 復24.3	29,161.0	14,641	2,325	△ 12,316	△ 12,316	県費補助		1,155

※1・運行時間の変更などにより、利便性の向上を図る。
 ・各系統とも運行事業者と連携し、尚一層の経費削減を図る。
 ・運行事業者の割引制度を導入し、新たな利用者の利用促進を図る。

■ 番号4 菊川浜岡線

区分	運行系統			輸送サービスの範囲 (路線沿線の需要と特性、地域住民数、利用者の属性など)	運行形態	運行事業者名	関係市町村名	運行時間帯
	起点	経過地	終点					
現行	菊川駅前	菊川市立総合病院	浜岡営業所	主に高校生の通学や通勤及び菊川市立総合病院への通院に利用されている。	乗合バス	しずてつジャストライン株式会社	御前崎市・菊川市	7:40～17:00
計画(R5)	菊川駅前	菊川市立総合病院	浜岡営業所		乗合バス	しずてつジャストライン株式会社	御前崎市・菊川市	7:40～17:00

区分	キロ程 (km)	実車走行 キロ程 (km)	競合区間 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 (千円)	競合区間の カット額 (千円)	合計額 (千円)	公的支援 の方法	収支改善策
現行	往17.5復17.5	96,865.2	—	40,062	23,019	△ 17,043	—	△ 17,043	国庫補助	広報等で利用促進をPR
計画(R5)	往17.5復17.5	97,055.0	—	40,458	20,900	△ 19,558	—	△ 19,558	国庫補助	

菊川市コミュニティバスの運行状況

年間利用者数

<全体>

運行年度	運行日数	年間利用者数	前年度との比較	1日あたり利用者数	前年度との比較
R1	240日	31,972人	+164人	133.2人	+2.9人
R2	243日	27,579人	-4,393人	113.4人	-19.8人
R3	242日	29,193人	+1,614人	120.6人	+7.2人

<定時定路線運行>

運行年度	運行日数	年間利用者数	前年度との比較	1日あたり利用者数	前年度との比較
R1	240日	31,972人	+164人	133.2人	+2.9人
R2	243日	27,331人	-4,641人	112.4人	-18.8人
R3	242日	28,912人	+1,581人	119.4人	+7.0人

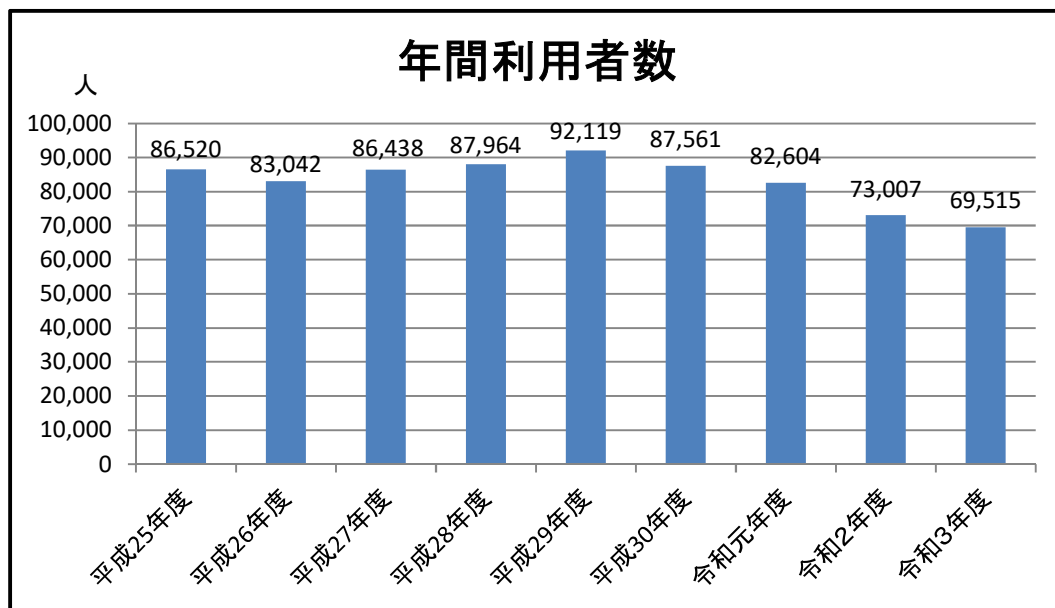
<デマンド運行>

運行年度	運行日数	年間利用者数	1日当たり利用者数
R2	243日	248人	1.02人
R3	242日	281人	1.16人

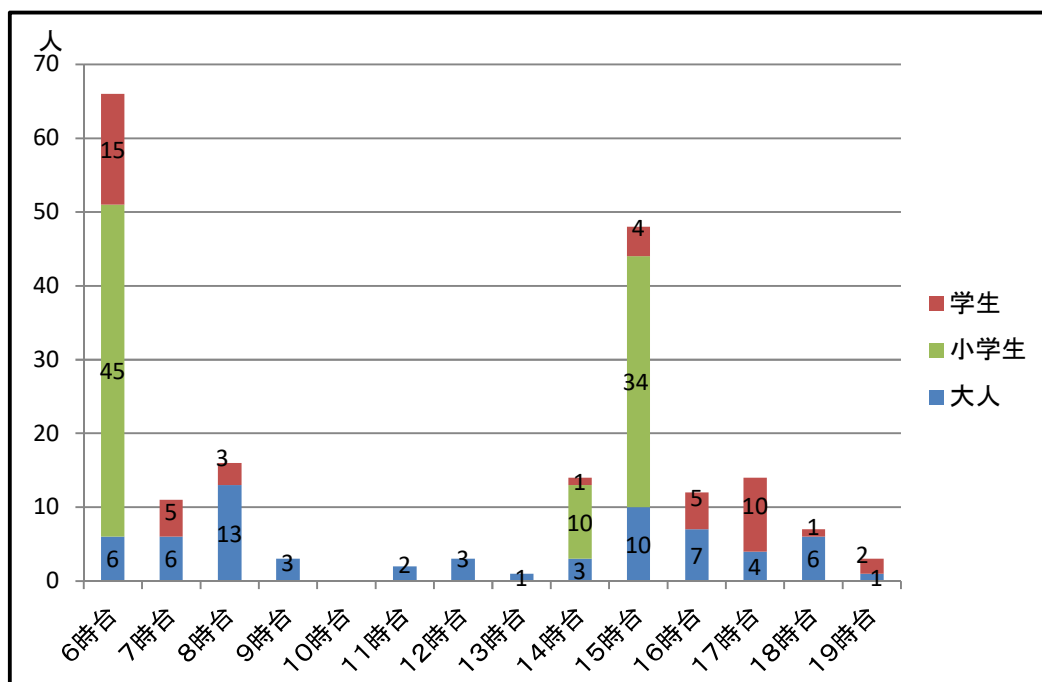
※デマンド運行は令和2年度から実施

萩間線の運行状況

●年間利用者数（4月～3月）



●1日の利用状況【R4.6.28乗降調査の結果より】



1日便数 ()は土日祝	乗車人数/日 (R4.6乗降調査)	1便あたりの 平均乗車数	学生の 利用率
21(14)便	200人	9.5人	68%

萩 間 線 の 運 行 状 況

●1日の菊川市内の停留所の利用状況【R4. 6. 28乗降調査の結果より】

停留所	金谷行き		相良行き		合計
	乗車	降車	乗車	降車	
仁王辻	1人	0人	0人	0人	1人
中原	1人(1)	0人	0人	4人(1)	5人(2)
牧之原中央	2人(1)	0人	0人	1人(1)	3人(2)
矢崎工場前	9人(1)	2人	3人	5人	19人(1)
茶業研究センター	2人	0人	0人	3人	5人(1)
六本松下	1人	2人(2)	4人(4)	0人	7人(6)
六本松	1人(1)	1人	1人	1人(1)	4人(2)
合計	17人(4)	5人(2)	8人(4)	14人(3)	44人(13)
全体に占める割合	17.9%	5.3%	7.6%	13.3%	11.1%

※（ ）内は学生の利用者数

●収支状況

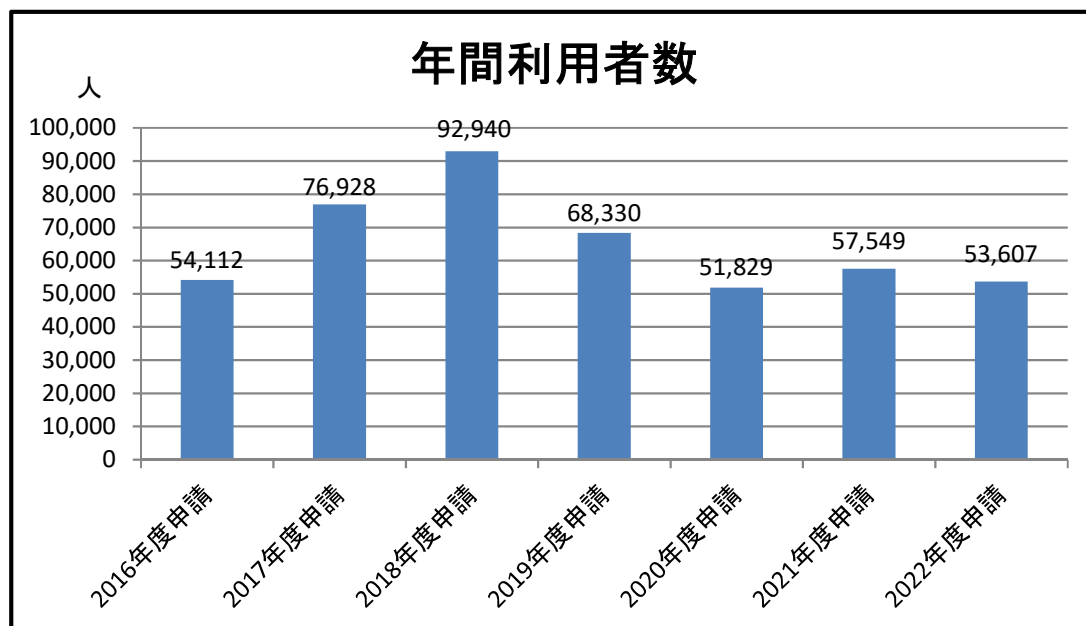
(円)

年度	委託金額	運賃収入	欠損額	負担金 (菊川市)
25	42,899,850	15,318,509	27,581,341	2,628,916
26	48,993,120	16,379,585	32,613,535	3,108,521
27	49,248,000	16,678,961	32,569,039	3,105,390
28	50,190,840	16,239,713	33,951,127	3,221,286
29	53,862,840	17,786,937	36,075,903	3,423,977
30	57,310,200	17,458,058	39,852,142	3,782,470
1	64,603,210	15,967,450	48,635,760	4,644,222
2	67,914,000	12,225,854	55,688,146	5,219,915
3	71,258,000	12,254,432	59,003,568	5,512,297

※萩間線は、牧之原市・島田市・菊川市の3市共同で運行し、しずてつジャストライン株式会社に運行を委託しています。運行経費は、市内走行距離に応じて3市で負担しています。

菊川浜岡線(菊川病院系統)の運行状況

●年間利用者数 (10月～9月)

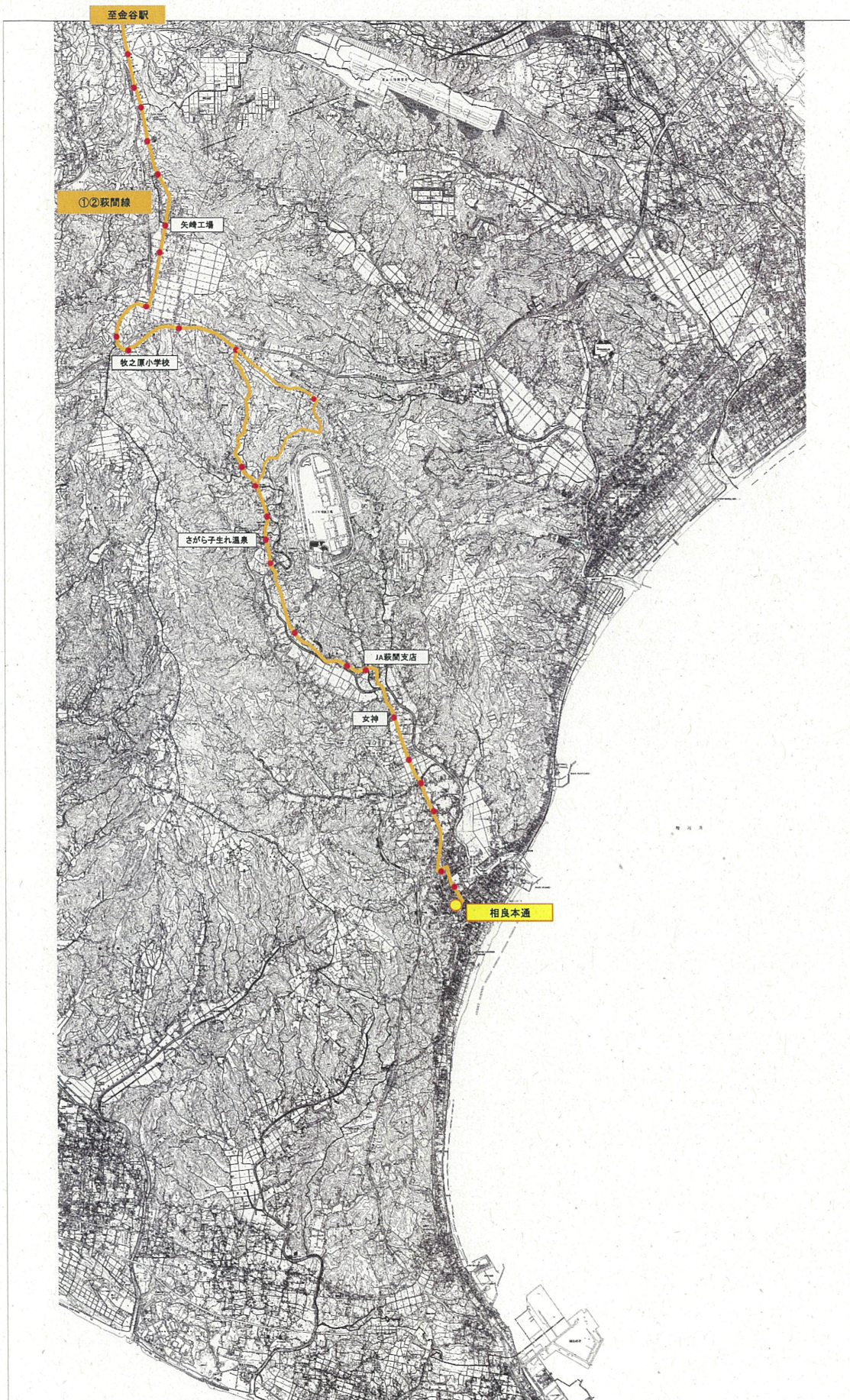


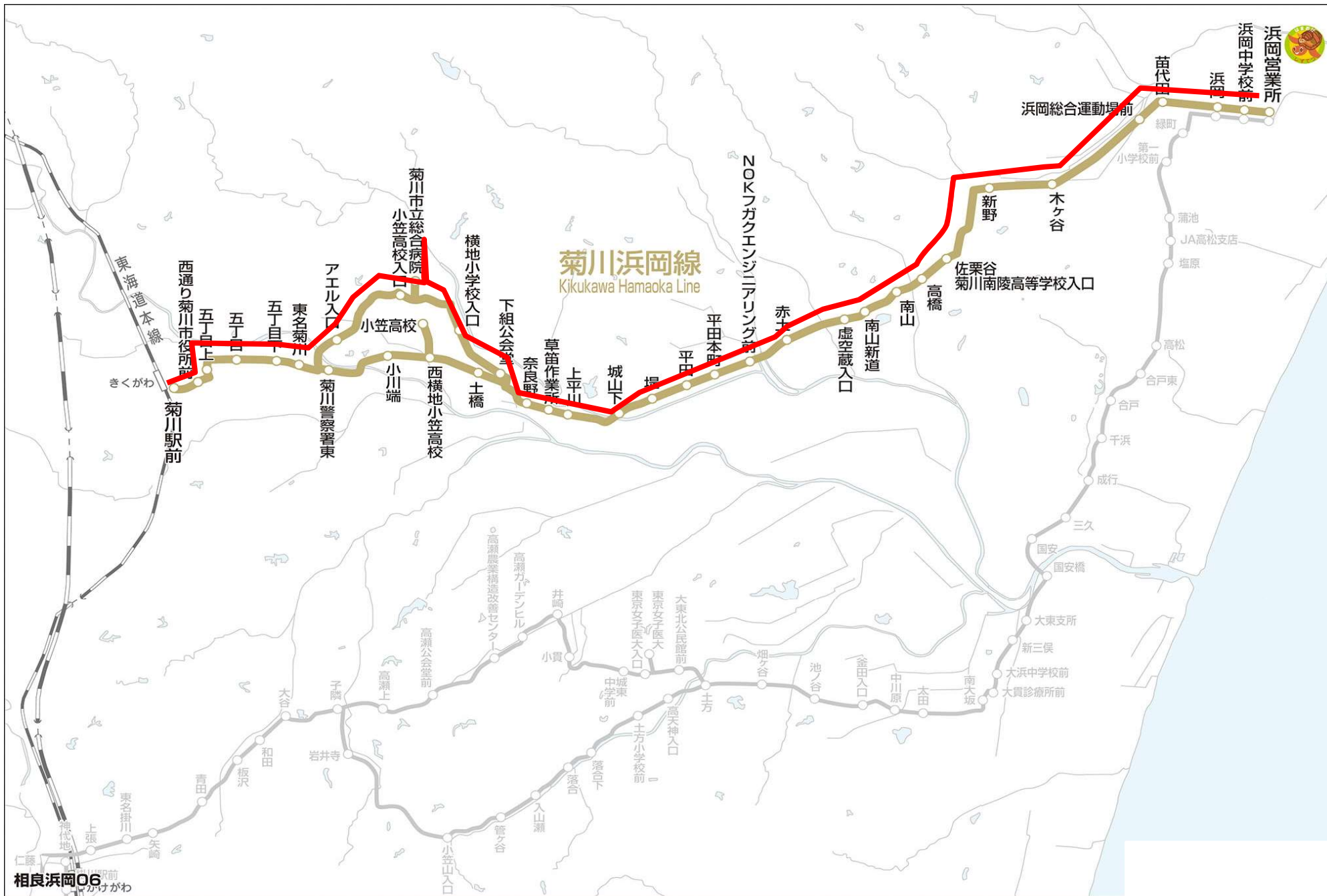
期間	利用者数
2016年度申請(H27.10～H28.9末まで)	54,112
2017年度申請(H28.10～H29.9末まで)	76,928
2018年度申請(H29.10～H30.9末まで)	92,940
2019年度申請(H30.10～R1.9末まで)	68,330
2020年度申請(R1.10～R2.9末まで)	51,829
2021年度申請(R2.10～R3.9末まで)	57,549
2022年度申請(R3.10～R4.9末まで)	53,607

※国庫補助申請期間の利用者数

※乗降調査日(R4.6.10)を基準に年間利用者数を算出しているため、実人数と異なる

萩間線路線図(R5)





協議事項 4

令和5年度からのコミュニティバスの運行について

令和5年度から令和7年度までのコミュニティバスの定時定路線運行及びデマンド運行につきまして、12月の入札等で事業者や運行期間が決定しましたので、以下のとおりの運行内容となりますので、ご協議願います。

1 コミュニティバス（定時定路線運行）

(1) 運行委託事業者について

委託事業者：(株)第一通商

委託金額：112,860,000円

(2) 運行期間について

令和5年4月1日から令和8年3月31日まで

<土・日・祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）は運行しない>

(3) 委託内容について

- ・コミュニティバスの運行
- ・運行管理（運転手の確保、安全管理、事故処理）
- ・車両管理（車検、点検・修繕、ガソリン代、任意保険）
- ・利用者数の報告（月ごと、コースごとなど）
- ・満席による乗車不可時対応（菊川タクシー又は堀之内タクシーに連絡し、対応依頼）

(4) 運行方法について

道路運送法第78条に基づく定時定路線運行

(5) 運行路線と令和5年度の運行内容（変更点）について

- ・西方コース：「五丁目上」「杏林堂菊川店」の停留所の追加、
運行ダイヤの調整
- ・沢水加コース：回り方の変更、第6便の減便、運行ダイヤの調整
- ・倉沢・富田コース：運行ダイヤの調整
- ・菊川東循環コース：「杏林堂菊川店」の停留所の追加、
運行ダイヤの調整
- ・丹野・嶺田コース：運行ダイヤの調整
- ・三沢・河東コース：「田子重小笠店」「JA 遠州夢咲農協本店」の停留所の
経由回数増加、
運行ダイヤの調整

2 コミュニティバス（デマンド運行）

(1) 運行委託事業者について

委託事業者：菊川タクシー株式会社

委託金額：委託料金は、タクシーの実走運賃に迎車回送料金を加えた額から、乗車時に徴収した利用者の人数分の運賃を差し引いたものとする

(2) 運行期間について

委託期間：令和5年4月1日から令和8年3月31日まで

<土・日・祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）は運行しない>

(3) 委託内容について

- ・予約の受付業務（予約の状況により最適な運行プランを作成）
- ・運行プランに基づく運行
- ・利用者数の報告（月ごと、コースごとなど）

(4) 運行方法

道路運送法第4条に基づくタクシー車両によるデマンド運行

運行方式：区域運行（バス停⇒降車エリア内）

(5) 運行路線（区域）と令和5年度の運行内容（変更点）について

- ・奈良野・布引原コース：4便から6便に増便
- ・三沢・河東コース（午後）：2便から3便に増便
- ・乗車は停留所から、降車は指定降車区域内であれば、どこでも降車可能とする（道路交通法に適しない箇所や個人宅の敷地内等を除く）

<共通 運賃について>

・100円

●運賃免除者については次のとおり

- ①身体障害者手帳の交付を受けている方
- ②精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方
- ③戦傷病者手帳の交付を受けている方
- ④療育手帳の交付を受けている方
- ⑤要介護認定を受け、要介護1以上の方
- ⑥運転経歴証明書の交付を受けている方（交付月+6ヵ月間に限る）
- ⑦未就学児童（小学生未満）
- ⑧他のコースから乗り継ぐ方（当日のみ）

※①から⑤の運賃免除となる介護人については1人に限る。

<参考>令和4年度コミュニティバスの利用状況について（4月～11月）

・定時定路線運行

※7路線全体の利用状況を年度で比較

運行年度	7路線	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
R2	利用者数	1,739人	1,846人	2,405人	2,511人	2,212人	2,530人	2,826人	2,389人	18,458人
	1日当り利用者数	82.8人	102.6人	109.3人	119.6人	110.6人	126.5人	128.4人	125.7人	113.2人
R3	利用者数	2,622人	2,193人	2,707人	2,413人	1,969人	2,528人	2,592人	2,495人	19,519人
	1日当り利用者数	124.9人	121.8人	123.1人	120.7人	93.8人	126.4人	123.4人	125.0人	119.7人
R4	利用者数	2,412人	2,493人	2,841人	2,516人	2,317人	2,486人	2,624人	2,522人	20,212人
	1日当り利用者数	120.6人	131.2人	129.1人	125.8人	105.3人	124.3人	131.2人	126.1人	124.0人
1日当り利用者数比 (R2に対するR4)		145.7%	127.9%	118.1%	105.2%	95.2%	98.3%	102.8%	100.3%	109.5%
1日当り利用者数比 (R3に対するR4)		96.6%	107.7%	104.9%	104.2%	112.3%	98.3%	106.3%	100.9%	103.6%

・デマンド試験運行（コミタクくん）【奈良野・布引原コース】

運行年度	奈良野・ 布引原コース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
R2	利用者数	24人	21人	19人	23人	14人	7人	8人	8人	124人
	1日当り 利用者数	1.14人	1.17人	0.86人	1.1人	0.7人	0.35人	0.36人	0.42人	0.76人
R3	利用者数	10人	8人	9人	15人	3人	5人	6人	20人	76人
	1日当り 利用者数	0.48人	0.44人	0.41人	0.75人	0.14人	0.25人	0.28人	1.0人	0.47人
R4	利用者数	22人	28人	29人	44人	27人	16人	12人	17人	195人
	1日当り 利用者数	1.04人	1.47人	1.31人	2.20人	1.22人	0.80人	0.60人	1.05人	1.20人
1日当り利用者数比 (R2に対するR4)		91.7%	125.6%	152.3%	220.0%	174.3%	228.5%	166.6%	250.0%	157.9%
1日当り利用者数比 (R3に対するR4)		216.7%	334.1%	319.5%	293.3%	871.4%	320.0%	214.3%	105.0%	255.3%

・デマンド試験運行（コミタクくん）【三沢・河東コース（午後の便）】

運行年度	三沢・河東 コース (午後の便)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
R2	利用者数	10人	7人	7人	6人	8人	5人	10人	3人	56人
	1日当り 利用者数	0.48人	0.39人	0.32人	0.29人	0.4人	0.25人	0.45人	0.16人	0.34人
R3	利用者数	7人	10人	13人	4人	4人	7人	4人	44人	93人
	1日当り 利用者数	0.33人	0.56人	0.59人	0.20人	0.19人	0.35人	0.19人	2.2人	0.57人
R4	利用者数	21人	30人	36人	32人	10人	20人	8人	11人	168人
	1日当り 利用者数	1.00人	1.57人	1.63人	1.60人	0.45人	1.00人	0.40人	0.85人	1.03人
1日当り利用者数比 (R2に対するR4)		208.3%	402.6%	509.4%	551.7%	112.5%	400.0%	88.8%	531.3%	302.9%
1日当り利用者数比 (R3に対するR4)		303.0%	280.4%	276.2%	800.0%	236.8%	285.7%	210.1%	38.6%	180.7%

掛川市における自家用有償旅客運送「生活支援車」の 更新手続き（案）について

1 趣 旨

佐東地区まちづくり協議会、中地区まちづくり協議会が運行等実施する生活支援車は、自家用有償旅客運送者登録を行い運行している。登録の有効期間が満了することから、自家用有償旅客運送者登録の更新手続きを行うため協議する。

2 登録有効期間の満了日・運行概要

(1) 佐東地区

- ・有効期間の満了日・・・令和5年3月31日
- ・運行形態・・・道路運送法79条による「交通空白地有償運送」
- ・運行主体・・・佐東地区まちづくり協議会
- ・利用対象・・・佐東地区住民
- ・目的地・・・A 近隣指定バス停 B 大東区域内医院・買い物施設等
C 区域外の指定医院等（75歳以上に限定）
- ・登録料・・・3,000円
- ・利用料金・・・200円、400円、600円（付添人は半額）
- ・使用車両・・・普通自動車
- ・運行日・・・月・水・金曜日（予約があった場合のみ運行）

(2) 中地区

- ・有効期間の満了日・・・令和5年5月24日
- ・運行形態・・・道路運送法79条による「交通空白地有償運送」
- ・運行主体・・・中地区まちづくり協議会
- ・利用対象・・・中地区住民
- ・目的地・・・A 近隣指定バス停 B 大東区域内医院・買い物施設等
C 区域外の指定医院等（75歳以上に限定）
- ・登録料・・・3,000円
- ・利用料金・・・200円、400円、600円（付添人は半額）
- ・使用車両・・・普通自動車
- ・運行日・・・月～金曜日（予約があった場合のみ運行）

3 スケジュール

- ・掛川市地域公共交通会議協議（12月27日）
 - ・運輸支局へ申請（令和5年2月～4月）
- ※更新後の予定有効期間は、満了の日の翌日から3年間の予定

佐東地区生活支援車 運行概要

1. 運行形態 道路運送法79条による「公共交通空白地有償運送」
2. 運行主体 佐東地区まちづくり協議会
3. 車 両 普通自動車 (5人乗り 1台)
4. 登録対象要件 ① 佐東地区に住所を有する者
② 地区外目的地(C)に限り75歳以上
5. 登録料 3,000円
6. 運行内容(目的地、料金、運行日時)

A. 幹線結節型			
①井崎バス停	200円	月・水・金曜日	終日
②大東支所			
③平田バス停(菊川市)			
④高天神入口バス停			
⑤大貫診療所前バス停			

B. 地区内直接型			
⑥ザ・ビッグ、カインズホーム、リベロ、ウエルシア	200円	月・水・金曜日	終日
⑦鷺山医院			
⑧木下クリニック			
⑨中島歯科医院	200円	月・水・金曜日	終日

C. 地区外直接型(※75歳以上)			
⑩金子医院	400円	月・水・金曜日	終日
⑪中東遠総合医療センター	600円		
⑫菊川総合病院(菊川市)			
⑬御前崎総合病院(御前崎市)			

※付添人料金は半額

中地区生活支援車 運行概要

1. 運行形態 道路運送法 79 条による「公共交通空白地有償運送」
2. 運行主体 中地区まちづくり協議会
3. 車 両 普通自動車 (5人乗り 1台)
4. 登録対象要件 ① 中地区に住所を有する者
② 地区外目的地 (C) に限り 75 歳以上
5. 登録料 3,000円
6. 運行内容 (目的地、料金、運行日時)

A. 幹線結節型			
①井崎バス停	200円	月～金曜日	終日
②大東支所			
③平田バス停(菊川市)			
④新横須賀バス停	600円		

B. 地区内直接型			
⑤ザ・ビッグ、カインズホーム、リベロ	200円	月～金曜日	PM
⑥鷺山医院、木下クリニック			9:00～14:00
⑦遠州夢咲農協 土方支店			

C. 地区外直接型(※75歳以上)			
⑧金子医院	400円	月～金曜日	9:00～14:00
⑨中東遠総合医療センター		月～金曜日	
⑩菊川総合病院(菊川市)	600円	月・火・木曜日	AM
⑪御前崎総合病院(御前崎市)		水曜日	

※付添人料金は半額

※菊川総合病院については地区からの要望により運行曜日に火曜日を追加。
変更前：月・木曜日 → 変更後：月・火・木曜日